

City of Sapporo



100th
Anniversary

札幌が、もっとはじまる。

札幌市制
100周年記念式典

NEXT 100YEARS
KICK OFF FES.

札幌市制100周年記念式典

NEXT
100
YEARS
KICK OFF FES.

これまでの100年の歩みに思いをいたし、札幌がこれからも魅力的で持続可能なまちであり続けるよう、新しい100年に向けて歩みを進めるきっかけとなることを願い、札幌市制100周年記念式典「NEXT 100YEARS KICK OFF FES.」を開催しました。

実施概要

- 事業名** 札幌市制100周年記念式典 NEXT 100YEARS KICK OFF FES.
- 日時** 令和4年(2022年)7月31日(日)16:00~19:00
- 会場** 札幌文化芸術劇場 hitaru(札幌市中央区北1条西1丁目)
- 観覧応募者数** 10,475名 **来場者** 1,666名 **ライブ配信** 1,857回
- アーカイブ配信(8月2日~8月8日)** 3,889回

札幌市制100周年記念式典
NEXT 100YEARS KICK OFF FES.
式次第

第1部「式典の部」16:00~17:20

- オープニング映像上映
- 開式
- オープニングアクト
- 市長式辞・来賓祝辞
- ビデオメッセージ
- 『平和へのメッセージ』受賞作品 表彰式
- 市制100周年バースデースイーツお披露目式
- 閉式

第2部「祝祭の部」17:35~19:00

- スペシャルステージ
- 市長とゲスト・市民によるクロストーク
- グランドフィナーレ
- 記念撮影
- エンディング



当日配布パンフレット

式典出演者



札幌市長 秋元克広

市民のためになるまちづくりをやってみたいと考え、昭和54年に札幌市役所入庁。南区長や副市長を歴任した後、平成27年札幌市長に初当選。平成31年に再選、現在に至る。



錦鯉 長谷川雅紀(アンパサダー)

お笑い芸人、漫才師。「M-1グランプリ2021」において、史上最年長にして優勝を果たす。札幌生まれ。30歳まで札幌市に在住。この度、札幌市制100周年のアンパサダーとして札幌市制100周年を広く伝える。



雪ミク(アンパサダー)Art by はねこと©CFM

北海道を応援するキャラクター。2010年の『さっぽろ雪まつり』で“真っ白い”初音ミクの雪像を作ったことをきっかけに誕生。それ以来「雪ミク」が主役のフェスティバル「SNOW MIKU」を毎年北海道で開催。現在では、北海道を盛り上げる各種取組のアンパサダーを務めるなど、応援の場を多方面に広げている。



佐藤 ノア(公式インフルエンサー)

札幌市出身。ファッションモデル、YouTuberなどマルチに活躍するインフルエンサー。Instagramのフォロワー数は50万人以上。



佐藤麻美(司会)

フリーアナウンサー。司会やモデレーター、講演会、トークショーをはじめCMやテレビ出演、料理教室など多岐に渡り活動中。野菜ソムリエプロなど食の資格を多数所持し、「そらち食の応援アンパサダー」として空知の口福食材をSNSで発信。HTB「おにぎりあたためますか!」のMCを16年間担当。



タカアンドトシ(スペシャルゲスト)

札幌の中学校の同級生だった2人が1994年5月にコンビを結成。2004年の「M-1グランプリ」で決勝進出し、2005年と2006年の「爆笑オンエアバトル チャンピオン大会」で優勝。全国ネットから北海道ローカルまでバラエティ番組を中心として長期的にMCを務め、漫才でも舞台に立ち続けている。



錦鯉(スペシャルゲスト)

長谷川雅紀(1971年札幌市出身)と、渡辺隆(1978年東京都出身)によるお笑いコンビ。2012年にコンビを結成。2020年「M-1グランプリ2020」では、初の決勝に進出。史上最年長ファイナリストとして4位という結果を残した。翌年の「M-1グランプリ2021」では、史上最多6017組がエントリーの中、優勝を果たす。



札幌大学ウレシパクラブ(アイヌ古式舞踏)

「ウレシパ」とは、アイヌ語で「育て合い」の意味。札幌大学の「ウレシパ・プロジェクト」ではアイヌの若者たちに奨学金を給付して大切に育てるとともに、アイヌ文化を学ぶ様々な学生と一緒に多文化共生のモラル創出を目指しています。ウレシパクラブは、学生だけでなく一般市民や志の高い企業とともに、ウレシパ・プロジェクトを推進する組織です。



札幌ジュニアジャズスクールClub SJF(ジャズ演奏)

札幌芸術の森を拠点に活動する小中学生を対象としたジャズスクール。ジャズを通して参加する子どもたちの自己表現力や協調性を高めることを目的として、小学生クラス「SJF Junior Jazz Orchestra」と中学生クラス「Club SJF」の2つのバンドを編成し、道内各所で行われる音楽イベントに出演し演奏活動を展開しています。



平岸天神ソーラン踊り保存会(YOSAKOIソーラン演奏)

大賞10回準大賞10回の最多受賞チームであり(2022年現在)、正調ソーラン節の味わいある曲と個性豊かな作品は、国内外からも高い評価を受け、よさこいの枠を超え全国において年間100回を超えるイベント等の出演、海外においても踊りを披露するなど、「更なる感動を！」を合い言葉に、新たな感動と熱気を全国・全世界へ発信。



市立札幌旭丘高等学校合唱部(合唱)

平成8年度に部活動を再結成以来、高文連・NHK・全日本合唱連盟主催の数多くの全国大会に出場。平成24年度の全日本合唱コンクール全国大会での金賞受賞のほか文部科学大臣賞(全国1位)の受賞を皮切りに、同大会に8年連続で出場し、金賞2回、銀賞2回を受賞。



北海道札幌南高等学校書道部(書)

昭和30年に創設された老舗部活。高文連書道部門での全国大会選抜や学校書道展などの各種展覧会でも優秀な成績を収める。北海道150周年記念式典など多数のイベントにて書道パフォーマンスを披露。普段の作品制作のほか、書道の魅力を広く発信しています。

ほか、札幌市民の皆さま

オープニング映像上映

札幌市制100周年記念ソングGReeeeN「始まりの唄」



札幌市制100周年のテーマソングに採用した、ボーカルグループGReeeeNによる、明るい未来へと歩み出す人々の様子を歌った楽曲「始まりの唄」を合唱版にアレンジしたものを、札幌市出身で札幌市制100周年アンバサダーを務める、錦鯉の長谷川雅紀(はせがわ・まさのり)さんやインフルエンサーの佐藤ノア(さとう・のあ)さん、秋元市長のほか、多くの市民の方々が歌いつなぐ記念動画を上映しました。

オープニングアクト

ウレシパクラブ アイヌ古式舞踊



多文化共生のモデルづくりを目指し、未来のアイヌ文化の担い手を大切に育てる取組を行う「札幌大学ウレシパクラブ」の皆さまより、『ムックリ』、『フッタレチュイ』、『エムシリムセ』、『イオマンテリムセ』の4演目のアイヌ古式舞踊を披露いただきました。式典のオープニングを飾る素晴らしいステージとなりました。

市長式辞



札幌市長の秋元克広より、皆さまへご挨拶申し上げます。

市長からは、「これまでの100年間の様々な出来事、そして、これまでの100年間の先人の皆さまや今日を共にする皆さまの創意工夫、チャンスを活かした取組、地道な取組の一つひとつが、レガシーとなって、人口約197万人を擁する今の札幌市をつくり上げてきました。」「これまでの100年への感謝と、これからの100年への希望を胸に、共に歩みを進めていきましょう。」などの言葉がありました。

来賓祝辞

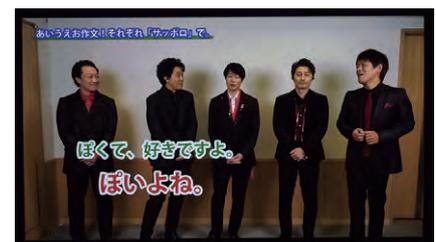


ご来賓代表として、北海道知事鈴木直道(すずき・なおみち)さまから賜った祝辞を北海道副知事の小玉俊宏(こだま・としひろ)さまより、代読いただきました。

「札幌市の発展は、先人たちが様々な困難を乗り越え、培ってきた財産はもとより、秋元市長をはじめ市民の皆さまの郷土(ふるさと)を愛する熱い思いとたゆまぬ努力の賜であり、深く敬意を表する次第です。」「今後においても、将来に渡って魅力と活力あふれる札幌を目指し、次の100年に向けた確かな歩みを進められますことをご期待申し上げます。」などのお言葉がありました。

ビデオメッセージ

EXIT・葛西紀明選手・小林陵侑選手・TEAM NACS



札幌に所縁のある方々から、市制100周年を迎える札幌市へのあたたかいメッセージをいただきました。

大人気のお笑い芸人「EXIT」のお二人やスキージャンプ競技のオリンピックメダリストである葛西紀明選手と小林陵侑選手、演劇ユニット「TEAM NACS」の皆さまのサプライズでの登場に会場は沸きました。

「平和へのメッセージ」

受賞作品 表彰式



子どもたちに平和について改めて考えてもらう機会として毎年実施している、「平和へのメッセージ」。市内の小学5・6年生と中学生を対象に、「平和」をテーマに絵や詩で表現した作品を募集するもので、今年は市制100周年を記念して特別に「札幌の平和な未来」を中学生部門のテーマにしました。

この日は、1,281作品の中から選ばれた優秀賞2作品、入選8作品を上映し、市民の皆さまと『平和を願う想い』を分かち合いました。

その後、優秀賞を受賞された伊藤栞(いとう・しおり)さん、塚田心音(つかだ・ここね)さんへの表彰式を執り行いました。お二人は受賞挨拶で「バトンをつなげるように平和な日常を未来につなげて行ってほしい(伊藤さん)」、「豊かな自然を未来に残したいという思いで作品を描いた(塚田さん)」と、それぞれが作品に込めた思いを語ってくださいました。

市制100周年バースデースイーツ

お披露目式



さっぽろスイーツプロジェクトに参加する菓子店の皆さまが市制100周年を記念して作成したスイーツが大集合しました。さらに、北海道洋菓子協会会長である田中英雄(たなか・ひでお)さま(「菓子の樹」オーナー)が、ステージ上で最後の仕上げを行って完成させた札幌市へのバースデーケーキを披露してくださいました。また、同プロジェクトを主催するスイーツ王国さっぽろ推進協議会会長の土井大輔(どい・だいすけ)さま(「べんべや」代表取締役)はご挨拶で「パティシエを輝かせ、これからも市民の皆さまと札幌スイーツを盛り上げていきたい。」との熱い思いを語ってくださいました。

スペシャルステージ

錦鯉・タカアンドトシ



札幌市出身の長谷川雅紀さんと相方の渡辺隆(わたなべ・たかし)さんのコンビ錦鯉と、共に札幌市出身であるタカアンドトシのお二人が、それぞれ市制100周年をネタに取り入れた漫才を披露してくれました。その後、4人での札幌にまつわるトークでは、札幌への想いを面白おかしく語り、大きな笑いで会場を沸かせてくれました。

市長とゲスト・市民によるクロストーク



秋元市長、タカアンドトシのお二人、佐藤ノアさんと司会の佐藤麻美(さとう・まみ)さんが未来を担う若者10名を交えてトークセッションを行いました。

若者の中にはキャビンアテンダントやホテルスタッフ、パティシエという将来の夢の職業の服装で登場してくれた方もいました。

トークは事前に設定したテーマに沿って、参加者が穴埋めをする形で進行。若者たちから、「これからの100年は『 』札幌」のテーマでは、『所得制限のない』札幌として、子ども手当等の所得制限の緩和が少子化に効果的ではないか、という意見や、『グローバル』札幌として、東京や大阪に並ぶくらい札幌が海外の方から人気のある街になってほしいという意見、『外国人にも優しい街』札幌として、札幌の誇れるものを多くの外国の方にも知ってほしいという意見、そこから話題が展開し、札幌の誇れるものとして、「化石」を挙げた方もおり「札幌市博物館活動センターにある大きな海牛の化石が誇れると思う」というお話もありました。さらに『SDGs なまち』札幌として、SDGs の考え方を広めて札幌市が持続可能なまちになってほしいという意見がありました。

また、「私は、『 』をはじめ。」のテーマでは、『更なる努力』をはじめるとして、カーリングで将来のオリンピック出場を目指すといった力強い夢を語ってくれた方もおり、大変盛り上がるトークとなりました。

グランドフィナーレ

グランドフィナーレに向けて
札幌市制100周年アンバサダーを務める雪ミクも登場!



ジャズ、YOSAKOIソーラン、合唱、書道の各ジャンルで活躍する若いチカラが結集し、未来の夢や希望を胸に力強いライブパフォーマンスを繰り広げました。

グランドフィナーレ

札幌ジュニアジャズスクールClub SJFライブ演奏



札幌ジュニアジャズスクールClub SJFの皆さまが、ジャズのライブ演奏パフォーマンスを披露。ソロパートを含む全2曲の力強い演奏で会場を沸かせました。

グランドフィナーレ

平岸天神ソーラン踊り保存会



YOSAKOIソーラン祭りでも過去最多10回の大賞に輝いた平岸天神ソーラン踊り保存会の皆さまによるYOSAKOIソーランの演舞。平岸天神ジュニアにも出演いただき、ステージ全体を使った迫力ある演舞で会場を盛り上げてくれました。

グランドフィナーレ

GReeeeN「始まりの唄」合唱&書道パフォーマンス

市立札幌旭丘高等学校合唱部

北海道札幌南高等学校書道部



札幌旭丘高等学校合唱部の皆さまの「始まりの唄」の合唱に合わせ、札幌南高等学校書道部の皆さまに「始まりの唄」の一節と、札幌市が未来に向けて発展していくことを願いに込め「輝け」という文字を書いていただきました。

素晴らしい歌声と迫力のある書道作品のコラボレーションで感動的なフィナーレになりました。

記念撮影・エンディング



札幌南高等学校書道部の作品

式典当日に、札幌南高等学校書道部の皆さまに揮毫いただいた書道作品を札幌市役所本庁舎1階西側ロビーへ展示しました。

展示に際し、札幌南高等学校の皆さまにお越しいただきました。

- 展示期間 / 令和4年(2022年)11月8日(火)～令和5年(2023年)3月22日(水)

その他の会場の様子



展示パネル

札幌市各局区が実施する札幌市制100周年記念事業の取組を紹介するパネルを作成し、5階ホワイエに展示しました。



オリパラブース

オリンピック・パラリンピックの札幌招致について多くの方に知っていただくことを目的に、PRブースを展開しました。ブースでは、選手の全身パネルの設置や、記念グッズの配布等を行いました。



来場記念グッズ

来場の皆さまへ記念グッズ(エコバッグ、うちわ、BOXティッシュ、ステッカー、缶バッジ)を配布しました。



祝電・祝花をいただいた方々のご紹介



祝電(順不同)

衆議院議員	伊東 良孝	さま
参議院議員	岩本 剛人	さま
衆議院議員	神谷ひろし	さま
衆議院議員	鈴木 貴子	さま
参議院議員	高橋はるみ	さま
衆議院議員	武部 新	さま
衆議院議員	中村 裕之	さま
衆議院議員	橋本 聖子	さま
衆議院議員	和田 義明	さま
総務大臣政務官	衆議院議員 渡邊 孝一	さま
衆議院議員	逢坂 誠二	さま
衆議院議員	おおつき紅葉	さま
衆議院議員	佐藤 英道	さま
参議院議員	横山 信一	さま
参議院議員	若松かねしげ	さま
参議院議員	鈴木 宗男	さま
北海道議会議長	小畑 保則	さま
函館市長	工藤 壽樹	さま
旭川市長	今津 寛介	さま
室蘭市長	青山 剛	さま
岩見沢市長	松野 哲	さま
江別市長	三好 昇	さま
千歳市長	山口幸太郎	さま
北広島市長	上野 正三	さま
石狩市長	加藤 龍幸	さま
当別町長	後藤 正洋	さま
札幌市商店街振興組合連合会 理事長	島口 義弘	さま

祝電(順不同)

札幌弁護士会	会長 佐藤 昭彦	さま
日本電信電話株式会社	取締役 執行役員 新ビジネス推進室長 工藤 晶子	さま
北洋銀行	取締役頭取 安田 光春	さま
北海学園大学	学長 安酸 敏眞	さま
株式会社北海道銀行	代表取締役会長 笹原 晶博	さま
	代表取締役頭取 兼間 祐二	さま
北海道信用金庫	会長 吉本 淳一	さま
	理事長 佐藤 信明	さま
北陸銀行	取締役頭取 中澤 宏	さま



祝花(順不同)

株式会社セコマ	代表取締役社長 赤尾 洋昭	さま
株式会社テレビ北海道	代表取締役社長 桑田 一郎	さま
札幌テレビ放送株式会社	代表取締役社長 井上 健	さま
北海道テレビ放送株式会社	代表取締役社長 寺内 達郎	さま
北海道文化放送株式会社	代表取締役社長 鶴井 亨	さま
HBC北海道放送株式会社	代表取締役社長 勝田 直樹	さま
北洋銀行	取締役頭取 安田 光春	さま
株式会社北海道銀行	代表取締役会長 笹原 晶博	さま
	代表取締役頭取 兼間 祐二	さま
北海道信用金庫	会長 吉本 淳一	さま
	理事長 佐藤 信明	さま